

# よしみ 議会だより

2008

第115号

吉見町議会

11月1日発行

編集

議会だより編集委員会

比企郡吉見町下細谷411

TEL 0493(54)1511



むかで競走（第52回吉見町民体育祭）

## 9月定例議会

### 12月定例議会

12月9日(火)

から開催される予定です。

- 一般会計決算等認定ほか … P 2～3
- 常任委員会審議報告 … P 4～5
- 一般質問に7名登壇 … P 6～9
- 一部事務組合報告 … P 10
- 閉会中の所管事務調査報告 … P 11
- 議会日誌、編集後記 … P 12

# 平成19年度 一般会計・特別会計・水道事業会計 決算を認定

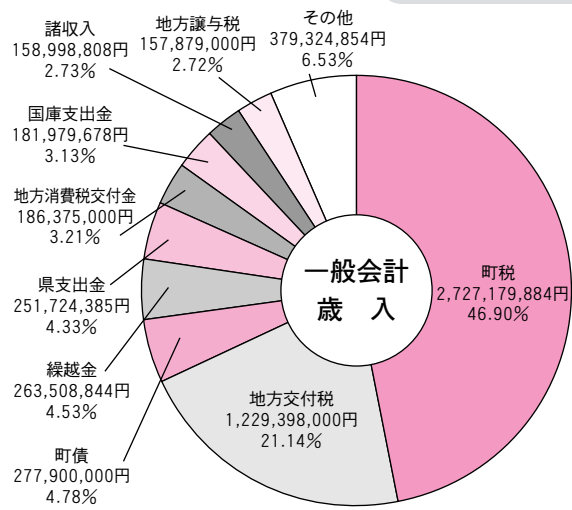
9月定例議会は、9月2日から19日までの18日間の会期で行なわれました。今定例議会では、町長から提出された「平成19年度の各会計決算認定」、「平成20年度一般会計補正予算」など、25議案の審議が行なわれ、すべて原案のとおり可決・認定・適任・同意されました。

一般質問については、7名の議員が登壇し、町政全般について活発な議論が展開されました。

また、議員提出議案の発議3件が審議され、原案のとおり可決されました。

一般会計決算は 歳総入額 58億1,426万8,453円 歳総出額 55億9,645万8,419円

差引額 2億1,781万34円



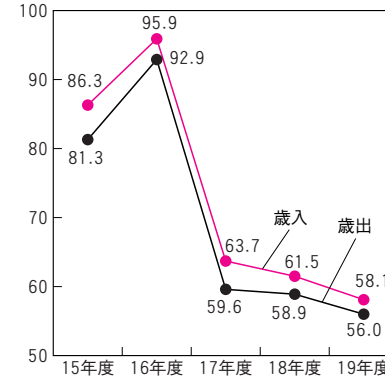
## 特別会計の決算は一

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	20億1,335万878円	19億2,953万6,936円	8,381万3,942円
百穴管理特別会計	2,458万2,185円	1,138万3,217円	1,319万8,968円
老人保健特別会計	13億3,668万3,288円	13億292万1,245円	3,376万2,043円
下水道事業特別会計	4億9,025万4,522円	4億4,315万4,574円	4,709万9,948円
農業集落排水事業特別会計	1億9,429万3,890円	1億8,005万4,112円	1,423万9,778円
介護保険特別会計	9億3,549万2,792円	9億17万3,491円	3,531万9,301円

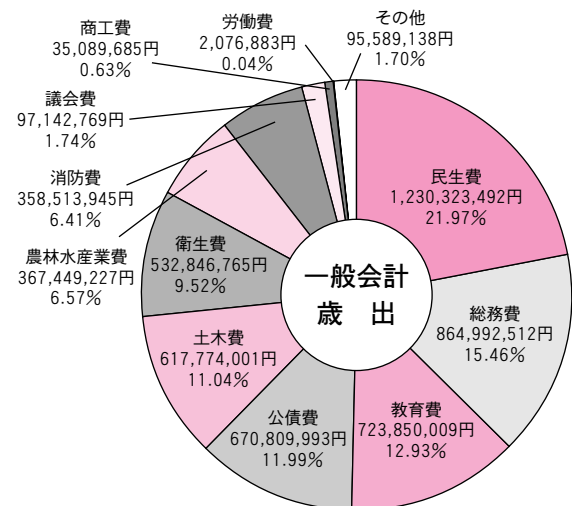
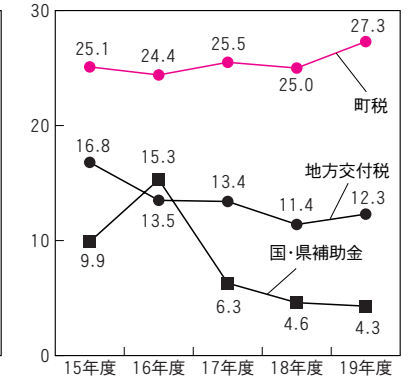
水道事業会計	収益的収入及び支出	資本的収入及び支出
収入	6億5,911万5,221円	収入 1億2,772万6,500円
支出	5億8,765万9,939円	支出 2億1,299万7,957円

※収入不足については、損益勘定留保資金などにより補てんしました。

## ◎最近5年間の一般会計歳入歳出決算額の推移 (単位 億円)



## ◎最近5年間の町税・地方交付税・補助金の推移 (単位 億円)



## 可決された主な議案について 一般会計補正予算(第2号)

既定の予算額に歳入歳出それぞれ1億2,004万1千円を追加し、予算の総額を58億4,959万6千円とするものです。

歳入の主なものは—

- 地方特例交付金415万5千円、及び特別交付金93万7千円、地方交付税1億5,529万6千円は、それぞれ交付額の確定によるものです。
- 県委託金・総務費県委託金921万1千円は、税源移譲による所得変動に係る経過措置による住民税還付金に伴う、個人県民税徴収取扱費であります。
- 繰入金・基金繰入金・財政調整基金繰入金1億1万9千円の減は、基金からの繰り入れを取り止めるものです。
- 繰越金1,781万1千円は、前年度繰越金の確定見込みによるものです。

歳出の主なものは—

- 後期高齢者医療事業費の人間ドック受診者補助金50万円
- 農道整備工事、水路改修工事等の1,200万円
- 舗装新設工事250万円、側溝整備工事2,370万円、舗装修繕工事2,120万円
- 全国大会等への生徒選手派遣費209万2千円などがあります。

●吉見町農業委員会の選任による委員の議会推薦委員に関する定数条例

□内容  
吉見町農業委員会の議会推薦による者の人数を3人と定めること。

●吉見町農業委員会選挙委員定数条例の一部を改正する条例

□改正事項  
吉見町農業委員会選挙委員の定数を16人から12人とすること。

## 人事

### 人権擁護委員の推薦



吉見町大字一ツ木63番地  
松本 晃氏  
昭和18年11月12日生

### 教育委員会委員の任命同意



吉見町大字南吉見109番地2  
櫻庭 俊昭氏  
昭和19年3月2日生



吉見町大字久米田616番地1  
田端 京子氏  
昭和37年9月4日生

## 議案審議結果

### 町長提出議案

議案番号	件名	審議結果
議案第44号	比企土地開発公社定款の一部を変更する定款について	原案可決
議案第45号	吉見町農業委員会の選任による委員の議会推薦委員に関する定数条例	原案可決
議案第46号	吉見町農業委員会選挙委員定数条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第47号	吉見町認可地縁団体印鑑条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第48号	吉見町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例及び吉見町特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第49号	吉見町墓地、埋葬等に関する法律施行条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第50号	平成20年度吉見町一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第51号	平成20年度吉見町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第52号	平成20年度吉見町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第53号	平成20年度吉見町老人保健特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第54号	平成20年度吉見町介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第55号	平成20年度吉見町百穴管理特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第56号	平成20年度吉見町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第57号	平成20年度吉見町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第58号	平成19年度吉見町一般会計決算認定について	認定
議案第59号	平成19年度吉見町国民健康保険特別会計決算認定について	認定
議案第60号	平成19年度吉見町百穴管理特別会計決算認定について	認定
議案第61号	平成19年度吉見町老人保健特別会計決算認定について	認定
議案第62号	平成19年度吉見町下水道事業特別会計決算認定について	認定
議案第63号	平成19年度吉見町農業集落排水事業特別会計決算認定について	認定
議案第64号	平成19年度吉見町介護保険特別会計決算認定について	認定
議案第65号	平成19年度吉見町水道事業会計決算認定について	認定
議案第66号	人権擁護委員の推薦について	適任
議案第67号	教育委員会委員の任命同意について	同意
議案第68号	教育委員会委員の任命同意について	同意

### 議員提出議案

発議番号	件名	審議結果
発議第3号	吉見町議会会議規則の一部を改正する規則の提出について	原案可決
発議第4号	吉見町議会事務局処務規程の一部を改正する規程の提出について	原案可決
発議第5号	「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を求める意見書(案)の提出について	原案可決

# 常任委員会

## 総務建設常任委員会

長島 茂委員長

本委員会に付託された平成19年度一般会計決算のうち、関連する議会費、総務費（戸籍住民基本台帳費除く）、衛生費（健康推進課所管除く）、労働費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、災害復旧費、公債費、諸支出金及び予備費、特別会計の百穴管理、下水道事業、農業集落排水事業、並びに水道事業会計の決算認定について、9月8日、9日、10日、11日の4日間慎重審議いたしました。平成19年度吉見町一般会計は歳入総額58億1,426万8,453円、歳出総額55億9,645万8,419円で、歳出総額は前年度対比4.9%減です。減額の主な要因は横見排水機場設置費負担金、南小屋内運動場増改築工事費です。委員会では主に次の様な質疑・意見、要望がなされました。

「議長交際費の内容は」。対外的な活動、儀礼的交際等への必要経費です。「訴訟事件弁護士謝金の内容は」。国保税滞納者に対して行った行為への取消し処分及び控訴審への依頼費用です。75人の区長がおり、受持つ世帯の格差は正に区域の統合・再編を含め、区長制度のあり方を検討願いたい。「飲料水兼用型防火水槽の基数と水質検査は」。24基あります。浄水器使用後は飲料水可能との検査結果です。財政調整基金は有事の時に必要であり、額の確保と適正運用に努めること。巡回バスの運行及び鴻巣・北本駅への乗り入れを含め検討され、適正運行に努めること。枠配分による予算編成は利点を活かし、課題を改善して、更なる町民サービス向上寄与に努めること。商工会との協議の中で町のPR、活性化につながる事業は、予算措置も含め検討を。

「町税還付金の内訳は」。法人町民税40社約560万円、個人住民税38人約103万円です。庁内組織の税収等確保対策連絡会の機能向上に努めること。滞納者への啓発を強化し、納税意識の徹底を図ること。収入未済額の解消に向け、徴収嘱託員の取組等を含めた協議検討を致すこと。歳入の約50%を占める町税には、適正課税と公平・公正な徴収業務の基本姿勢で更なる努力を致すこと。毎年実施の8月1日調査の資料はその趣旨と活用に活かされる対応・検討を図ること。農業用の水資源として利用の湖沼機能と安全な用水としての水質検査の実施に努めること。

「委託業務における経費削減は」。契約内容の見直し、ごみ取扱い量の削減に努めた結果です。処理困難物等不法投棄され難い環境作りへの対応と対策を図り解消に努めること。衛生委員と衛生協力員への報酬を含めた対応のあり方について検討課題と致すように。集落営農育成・確保緊急整備支援事業への補助制度の活用促進を図るとともに、小規模農家を支援する施策の検討もしてもらいたい。

「大雨時における町内水門や堰の管理体制は」。各土地改良区に管理をお願いしています。今後も連携を密に万全の体制を執られるように。道路整備等の事業費縮小だが、財源確保で身近な生活道路整備が進むよう一層の努力を致すこと。県道、鴻巣・川島線、東松山・鴻巣線には期成同盟会や促進協議会が設立されている。その意義を再認識され、各事業の早期着手、完了に向け努力すること。中央市街区区域の整備に向けては、あらゆる角度からの検討をし、いち早く方向性を見い出して欲しい。公園の維持管理、安全管理には適正且つ万全な管理体制に努めてもらいたい。合併浄化槽に関する権限事務委譲がなされている。更なる普及促進、維持管理の啓発を行い環境改善寄与に努められること。観光PR、観光案内事業により一層の努力を致すこと。「下水道事業受益者負担金の不納欠損・収入未済額の内容は」。納付義務者の相続放棄、未済額は受益者負担金の未納付金額によるものです。公共下水道健全運営に未納等諸課題解決に取組むのと併せ、接続率の向上、普及啓発に一層の努力を。農業集落排水は現8施設稼動している。今後は維持管理費の増加が見込まれます。使用者の意識啓発に努め、負担軽減と経費削減に努め健全運営を図ること。「黒岩配水場の耐震調査結果と対応は」。PC構造とRC構造2基の配水地であり、PCは問題なし、RCは耐震補強が必要です。対応を現在策定中の水道ビジョンにて検討してまいります。水道料金の故意的滞納者には状況を良く精査した上で、毅然たる対応を致すこと。

以上のような経過を踏まえ、本委員会に付託された議案は賛成多数をもって、原案のとおり認定すべきものと決した次第であります。

# 審議報告

## 教育福祉常任委員会

安孫子 和子委員長

本委員会に付託された平成19年度一般会計決算のうち、関連する総務費（戸籍住民基本台帳費）、民生費、衛生費（農政環境課所管分を除く）、教育費について、並びに特別会計の国民健康保険、老人保健及び介護保険決算について、9月8日、9日、10日、11日の4日間慎重審議しましたので、報告いたします。

本委員会が所管する一般会計歳入合計は8億4,102万506円、一般会計歳入歳出総額58億1,426万8,453円に対する割合は、14.46%であります。

主な質疑の中から、福祉町民課関係では、後期高齢者医療広域連合事業費の保険料凍結対応システム改修費については社会保険の被扶養者の保険料が凍結されることになり、システム改修されたもので、財源は全額国保補助です。誕生記念アルバムについては、DVDやメモリースティック等数種類の中から選択できるよう、時代に即した対応の検討を要望いたしました。

健康推進課関係では、介護予防、生活支援事業の不用額は当初の見込みより利用人数、利用時間が下回ったため、利用者減少の理由は、悠友館の特定高齢者事業利用者の増が大きな理由の一つであります。

子育て支援課関係では、平成19年度から子ども医療費の対象が入院は中学校修了まで、通院は小学校修了までに拡大されました。保育園の職員確保については、職能に見合う賃金改定を検討するとともに、保育園の統合等を視野に入れた建設計画の早期着手を要望いたしました。

教育総務課関係では、各小中学校に設置されているパソコンのリース料については、発達段階に応じた指導がなされており、教職員が十分な指導できるよう研修会を実施し、指導力向上に努めています。小中学校の図書購入費については、図書標準を達成する努力をするよう要望しました。学校給食における地元産食材使用については、今後、旬な時期に使用できるよう、年間使用量等を明示し、関係機関と協議を進めていくとのことでした。

生涯学習課では19の施設を管理運営しています。

各地区公民館においては、地区公民館運営交付金を財源として、年間30回を超える事業を実施していますが、事業効果、必要性等を含め、検討するとのことでした。

町民会館の委託料は、中国雑技団公演等、13回の自主事業に要した経費です。図書館の図書購入については、貸出統計を参考に各分類ごとの購入計画を立て、新刊本の案内書等を参考に購入しており、すべての利用者のリクエストに応えるべく、他の図書館との相互貸借を含め努力をしています。

埋蔵文化財センターでは、体験学習、よしみ歴史探検隊等の事業が実施され、参加者数は増大しています。

国民健康保険特別会計決算では、歳入歳出予算現額19億6,890万7,000円、収入済額20億1,335万878円、支出済額19億2,953万6,936円であります。

平成19年度は経営姿勢評価による国・県からの特別交付金収入が約2,600万円ありましたが、毎年交付されるものではありません。国保税の収納率は現年分92.79%、過年度分16.64%で、合計は71.83%です。国保税の収納状況は長年の課題であり、より一層収納率向上に努めるよう要望しました。

老人保健特別会計決算では、歳入歳出予算現額13億6,113万3,000円、収入済額13億3,668万3,288円、支出済額13億292万1,245円です。老人保健特別会計は、後期高齢者医療制度へ移行後、3年間存続し、その後は一般会計での対応となります。

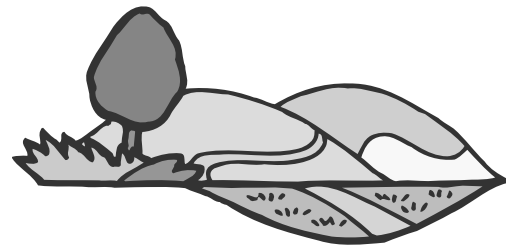
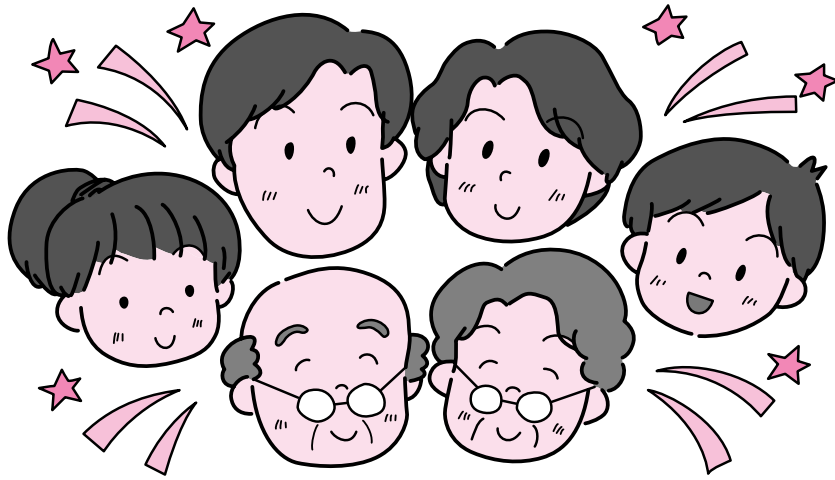
介護保険特別会計決算では、歳入歳出予算現額9億4,719万4,000円、収入済額9億3,549万2,792円、支出済額9億17万3,491円です。地域支援事業費の増加の理由については、同事業が2年目を迎え、特定高齢者の運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上を目的とする通所型介護予防事業が回数・参加者ともに大幅に増えたこと等によるものです。また、滞納状況、配食サービス、保険給付費準備基金の状況等、活発な質疑と適正な答弁がなされました。

以上のような経過をふまえ、本委員会に付託された議案は賛成全員をもって原案のとおり認定すべきものと決した次第であります。

# 町政に対する 一般質問

そこが聞きたい

こうしてほしい



## 税金アップと環境の整備

民主党 柳谷 泉 議員

**問** 今年4月30日に「地方税法の一部を改正する法律」が公布されて5月1日から「ふるさと納税」が全国各所において導入され始めています。ふるさと納税とは新たに税を納めるものではなく、自分が貢献したいと思う地方公共団体に5,000円を超える寄付を行った時に、住民税と所得税から一定の控除を受けることができる制度で、このような制度が始まり、町として導入していく考えはないのか、お伺いします。

**答** 町内外において、自主的に寄付をしていただく状況があれば、対応していかなければいけないと思いますが、現状では町で積極的にお願いするという事は考えていませんが、税額控除・財源確保において、有利な制度改正と思われまます。今後県内の状況をみながら、検討していきたいと考えます。

**問** 荒川右岸流域下水道は吉見町を昭和60年に編入し10市3町を区域にしており、吉見町においては平成10年10月1日に供用開始しました。現在の

吉見町においての公共下水道の普及率と農業集落排水を含めた普及率と公共下水道の接続率をお伺いします。

**答** 平成19年度末で、公共下水道普及率19.2%、農業集落排水を含めた普及率約38%、公共下水道の接続率84%です。

**問** 現在の事業認可区域終了まであと何年かかりますか。

**答** 大串地区が平成21年度に終了して、22年度から、仮に年間1億円ベースで考えますと32年度に終了を予定しています。



農業集落排水処理施設の「北部中央地区クリーン施設」

## 生涯スポーツの推進について

尾崎 豊 議員

**問** 私達が健康に生活して行くうえでも、スポーツの果す役割は大きなものがあると考えます。生涯スポーツの活動計画は。

**答** 生涯スポーツの活動につきましては、毎年作成している教育要覧の教育行政の重点のひとつとして活動の振興を図ることにしています。

**問** 総合型地域スポーツクラブへの組織の促進状況については。

**答** 県内では28クラブが設立され20団体が準備中です。運営に携わるチームマネージャーの育成や受け入れ施設の関係等難しい課題もありますので今後、調査・研究をしていきます。

**問** 吉見町でも多くの優秀な選手が育ち、先日も吉見中学の剣道部が全国大会に出場しています。現状での支援の方法について。

**答** 中学校から選手として出場する場合には吉見町から、町のスポーツ少年団の代表として関東大会以上に出場する場合にはスポーツ少年団本部よ



り支出しています。

**問** 施設の現状と活用について、吉見町中央公民館の活用について。

**答** アスベストの影響により、一般の利用は中止している状況ですが影響を受けない部分については引き続き有効活用していきます。

**問** B&G体育館の設備については。

**答** B&G体育館の照明や内部塗装につきましては、改善に向け検討していきます。

その他、環境活動で水辺再生プランの取り組み、年間の計画カレンダーの作成について質問しました。

ってきております。当面は継続致します。

## 行政サービスに徹する努力を

公明党 長島 茂 議員

**問** 子ども医療費に関して、中学生は入院のみの支援で、通院は対象外である。これを支援対象とする考えを問うた経緯があるが、その後の進捗状況はどうなっているか。

**答** 前回、様子を見させてもらいたい。と答弁をさせて頂いており、検討の結果、このまま進めてまいりたいので、今は変更の考えはありません。

**問** この制度での窓口払い廃止への考えはあるのか。

**答** 多くの方の支援で成り立っている事を理解してもらいたい。そのためにも廃止は考えておりません。

**問** 巡回バスへの再三の質問に対して、これまでの対応からでは確たる継続への意向が感じられない。また、通勤・通学としての利便性向上にどのように検討してきたのか。

**答** 利便性向上を図るため、駅への乗り入れを検討し、森林公園駅及び吹上町への乗り入れを行



**問** 来年5月から裁判員制度がスタートすることもある。近年「法教育」への広がり、関心が高まっている。併せて環境教育への取組と現状を伺う。

**答** 今後も身近な学校の決まりやルール等を取り上げながら学習指導要領の主旨に基づき継続したい。環境教育として各地域の特色を活かした多様な学習をしています。更なる児童生徒の育成に取り組んでまいります。

**問** 役場から森田病院間の道路・用排水路など含めた安全対策は。

**答** 課題のある場所との認識をもっております。今後も安全で快適な道路環境の形成に努め、幹線機能と向上に努めてまいります。

### 不要になった入れ歯のリサイクル

公明党 安孫子和子 議員

**問** 世界では多くの罪もない子供達が飢えや病気で命を落とし、止むことのない紛争で命の危機にさらされ、貧困により学ぶことさえできない子供達がいる。生まれた土地の違いだけで、多くの子供達が犠牲になっている。不要入れ歯リサイクルは、そんな子供達を支援する活動。金属のついた入れ歯には貴重な金属が含まれており、その金属をリサイクルした収益をユニセフに寄付している。また、入れ歯回収ボックスを設置している地方自治体の福祉団体にも、一部が寄付され、社会福祉にも貢献している。回収ボックス設置や広報活動等、協力する考えは。

**答** 資源のリサイクルと同時に、社会貢献ができる事業であるので、前向きな対応を考えてまいります。

**問** 介護者の不安や負担軽減のため、休日・夜間、24時間対応できる相談窓口が必要と考える。町の見解は。



悠友館内にある「吉見町地域包括支援センター」

**答** 介護相談は、吉見町地域包括支援センターが総合相談窓口となっており、その機能を十分活用してほしい。休日・夜間の相談窓口の開設については緊急を要する介護相談の受付状況や高齢者福祉推進委員会の検討結果等により、対応してまいります。

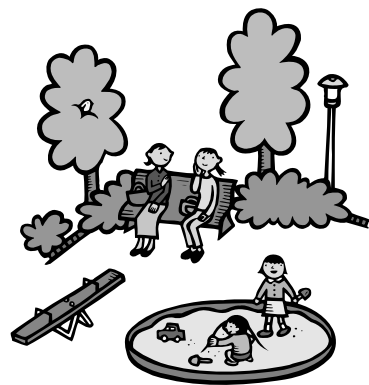
**問** 放課後子ども教室は、子供を取り巻く環境の変化、家庭や地域の子育て機能・教育力低下が指摘される中、放課後等の子供達の安全で健やかな活動場所の確保を図る必要があることから、推進されている事業です。今までの調査研究の結果、見通しは。

**答** 平成19年度より事業の実施の可能性を調査研究しており、今年度中に方向性を出していきたい。

査して健康被害の医療費助成を行うことは、非常に困難なことから、国や県の動向を見守りたいと考えています。

**問** 長谷工業団地の水質分析結果で17年度から19年度において、化学的酸素要求量（COD）、生物化学的酸素要求量（BOD）等の数値が基準値を超えている原因は何か。

**答** 分析で採取した水は、長谷工業団地だけでなく生活排水や水稲に利用された肥料の栄養分を多く含んだ水なども混入されており、富栄養化が原因のひとつであると考えます。



### 大気汚染・水質汚濁について

神田 隆 議員

**問** 窒素酸化物（NOx）・粒子状物質（PM）法の指定地域の背景と町の対応の経過は。

**答** 窒素酸化物（NOx）・粒子状物質（PM）対策区域の選定は、国が政令で選定いたしました。吉見町もこの選定地域に含まれておりました。総量削減の基本方針を国が決定し、具体的な総量削減計画は、都道府県知事が策定することになっております。県では総量削減計画に定められるべき事項について、調査審議するため関係機関で組織する協議会を設置しております。吉見町では、この協議会の委員として参加しております。意見書の提出は特になく、協議会での埼玉県総量削減計画（案）の承認ということになりました。

**問** 大気汚染の健康被害に対する医療費助成の現状と町の考えは。

**答** 気管支ぜんそくなどの医療費は、東松山保健所が窓口となり、県から医療費が給付されます。町が単独で大気汚染の状況と疾病の因果関係等を調

### 小学校における食農教育の取り組み状況は

荻野 勇 議員

**問** 教育現場における食に関する体験学習ではどのような学習が行われているのか。又その教育効果は。

**答** 小学校では水稲・野菜・花の栽培を実施しております。体験により自然の大切さ、共同作業等により豊かな人間性、社会性を育むことができるものであり今後も推進してまいります。



楽しい学校給食の時間

### 害虫による被害への対応についてと保育料の見直しについて

日本共産党 杉田しのぶ 議員

**問** 町内の小学校で「茶毒蛾」が発生しているが発生状況と発生時の対応について伺いたい。

**答** 春に東一小、東二小、西小、西が丘小と町民体育館の生垣に発生した。人的被害は小学生が2名。発生時の対応は、枝の剪定や殺虫剤を散布している。

**問** 茶毒蛾の毒は、幼虫自身の生死に関わらず発症するため、幼虫の脱皮殻や殺虫剤散布後の死骸にも注意する必要がある。刺されると医師の治療が必要で、アレルギーがある人の場合、回数に応じて症状が重くなることもある。また人によってはアナフィラキシーショックで命を落とす可能性もある。特にプールの近くや人が頻繁に行き来する場所にあるツバキやサザンカについては、伐採や移植も必要と思うが、教育環境の整備ということで見解を伺う。

**答** 茶毒蛾の駆除を含めて、学校環境の整備に努めてまいります。

**問** 学校給食を通して、食に関する学習効果と今後の課題は。

**答** 学習効果は食事のマナー、身支度や手洗い等の衛生観念、準備や後片づけ等協力し合って楽しく食べることにより協調性を養うこと等が上げられます。給食用の吉見産食材は現在11品目を旬の時期に使用しておりますが、通年必要量の確保が課題であります。今後も拡大に努めてまいります。

**問** 農家が申請により農機具燃料の軽油引取税の免税、所得税の青色申告による特別控除等を受けられるように制度のPR、及び指導ができないか。

**答** 軽油引取税は1ℓ当り32.1円課税、農家が一定の要件を満たした場合課税免除となります。所得税の青色申告特別控除は複式簿記等の記帳を要し、申告により最高65万円が控除される。農家の皆様に有益であり積極的にPRしていきます。

**問** 施肥量の適正化を図り収量の安定化、品質の向上を図るために土壌中の肥料分を測定する機材を町が購入し農家に貸し出すことができるか。

**答** 町で土壌測定機材を購入し貸し出すことについてはそのニーズ、重要性、効果等を調査、検討してまいります。

その他農業所得の安定、獣害対策等質問しました。

**問** 保育料の第5段階は、所得税額が4万円以上～10万3千円未満で約6万2千円の差。第6段階は10万3千円以上～41万3千円未満で約31万円もの差であるが、同じ家族構成で同じ条件とした場合、年収で比較するとどれ位差があるのかを伺いたい。

**答** 仮に夫婦と子ども2人世帯とした場合で税額4万円は年収400万円。10万3千円は年収580万円。41万3千円では年収860万円である。

**問** 年収で180万、280万の差があるのに各々同じ保育料となっている。所得階層区分を細分化して個々の所得に合った保育料に見直すことが必要である。

**答** 国に基づき徴収しており、平均的で妥当である。



綱引き（保育園合同運動会）

# 一部事務組合報告

## 北本地区衛生組合議会 定例会

宮崎雄一  
議員

期日 平成20年7月22日 午前9時から  
場所 北本地区衛生組合議場

吉見町議会から、杉田しのぶ議員、安孫子和子議員、私宮崎雄一の3名が出席いたしました。

本議会前の全員協議会で、昨今の原油価格の高騰に伴う施設運営の状況について、汚泥の焼却に使用しているLSA重油については当初予算で1ℓ当り70円程度で計上していたものが、7月の時点で117円弱での契約となっており、今後更に上昇する見込みであるため、燃料費については今後の状況を精査し、補正させて頂きたい旨、説明がありました。

開議の宣告後、管理者提出議案の一括上程、管理者提案理由の説明、管理者行政報告が行なわれました。本議会に上程されました議案は2議案でありました。

議案第7号 専決処分承認を求めることについて

これは埼玉県市町村総合事務組合の規約変更についてでありました。

議案第8号 平成19年度北本地区衛生組合歳入、歳出決算の認定について。

歳入総額5億1,406万9,032円、歳出総額4億9,427万4,202円、歳入歳出差引総額1,979万4,830円は次年度へ繰り越されるものであります。なおこの議案に対しては、4名の議員から質疑があり、それぞれ適切な答弁がなされた所であります。

いずれの議案も慎重審議の結果原案のとおり承認されました。以上で平成20年度第2回議会定例会の報告といたします。

## 比企広域市町村圏組合 議会定例会

宮崎善雄  
議員

期日 平成20年8月22日 午前10時から  
場所 東松山市議会議場

吉見町議会からは小宮榮議長と私宮崎善雄の2名と副管理者、吉見町長も出席をいたしました。

議長の選挙が行われ、副議長より指名推薦で榎田達治東松山市議会議長が当選されました。

上程されました議案は、報告1号・2号、議案第21号～議案第23号は、条例の一部改正です。

議案第24号～議案第26号は、財産取得について（消防車両の購入）です。

議案第27号～議案第30号は、平成20年度一般会計及び特別会計補正予算です。

議案第31号～議案第35号は平成19年度一般会計ほか4特別会計歳入歳出決算です。

清水義也監査委員より監査報告がなされ「各会計の歳入歳出決算書・事項別明細書・実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、関係法令の規定に準拠して作成されており、計数・関係帳票及び証書類と照合の結果、正確であり予算の執行は適切であると認められた。むすびに、全会計の歳入決算額に占める構成市町村の負担金の割合が84.6%であることに鑑み、貴重な財産を有効かつ効率的に執行することが、何よりも重要であると思料される。引き続き、最少の経費で最大の効果が得られるよう、一層の努力を望むものである」との報告でした。

上程されました議案につきましては慎重審議の結果、原案のとおり可決されました。

## 町議会を傍聴してみませんか



次の議会は  
12月定例議会が  
開催される予定です。

くわしいことは町議会事務局まで  
お問い合わせください。  
☎0493 (54) 1511内線404

# 閉会中の所管事務調査報告

## 総務建設常任委員会

長島 茂委員長

間伐材を活用した地球温暖化対策、自然環境にやさしい事業への取組について、及び県営ため池等整備事業堂の前池・八丁湖について、秩父市、及び当町内にて所管事務調査を実施いたしました。

秩父市は総面積の87%が森林に覆われており、利用できる森林資源が多いことから木質系バイオマスエネルギー事業としてのバイオマス発電所と使用済みてんぷら油をリサイクルして、バイオディーゼル燃料を製造しています。バイオマス発電システムは、バイオマス燃料（チップ）を蒸し焼きにしてガスを発生、そのガスでエンジンを稼働、電気と熱（温水）を作ります。約10tの木材チップを使用し1日12時間稼働で、約120世帯分の電気と約300世帯分の温水に相当するエネルギーが作れるとのこと。質疑として、間伐材チップに代わり建築廃材の使用は可能かでは、産業廃棄物に該当することから対応は難しい。事業費は、2億4,600万円です。バイオマスてんぷら油リサイクル機械設備費と原価格は、約

500万円、原価約50円～60円です。

また、八丁湖と堂の前池での県営ため池等整備事業での質疑では、八丁湖の浚渫の件は、21年度予算の中で対応します。堂の前池についてはここまで整備されたのであるから、今後沼の水質管理には関連する関係課と連携を密にし十分その任に当たるようにとの意見を申し上げた。

とりわけ、秩父市での視察は今後町の取組として参考にすべきことも見受けられ、当委員会としていづれも大変有意義な視察ができました。感謝申し上げます。



堂の前池

## 教育福祉常任委員会

安孫子和子委員長

本委員会は8月1日、福祉会館に設置されている障害者用入浴施設の有効活用を図り、障害者福祉向上に資するため、また、学校給食費の現状を検証するため、所管事務調査を行いました。

現地調査は、地域活動支援センターの朝霞市総合福祉センター「はあとびあ」と行田市総合福祉会館「やすらぎの里」にて行いました。朝霞市ではオンラインバス、行田市では、車いすのまま入れるチェアインバスで入浴サービスを行っています。運営、

経費、利用者数、入浴サービスに係るヘルパー等の人数等、多くの質疑がなされ、それぞれに説明をいただきました。朝霞市並びに行田市では、高齢者入浴サービスと併用して障害者入浴サービスを提供していますが、本町においては、高齢者入浴サービスとの併用は難しいと考えられます。福祉会館で保有する入浴施設を運用する場合、障害者のみとなることを見込まれ、利用効率の良い運営は大変難しいと考えられます。本委員会としては、入浴サービスを希望する障害者の多少にかかわらず、また、当面補助金等を見込むことが困難であっても、入浴施設の有効活用に向け、積極的に取り組むべきと強く要請いたしました。

続いて、学校給食費の現状と今後について調査しました。昨今の原油高の影響による食材の相次ぐ値上げや輸入食材の国内産への切替等で、食料料費が上昇し、現在の給食費で給食の質・量を維持するのは非常に困難であるとの説明に対し、給食センターとして改善点は改善し、児童生徒及び保護者の意向の把握、的確な対応を要望いたしました。

以上、ご報告いたします。



行田市総合福祉会館  
「やすらぎの里」

# 議 会 日 誌

月 日	件 名
H20.6/18	東松山鴻巣線整備促進協議会総会
18	埼玉県吉見浄水場地元対策推進協議会総会
24	平成20年度吉見町コミュニティづくり推進協議会総会
25	議会だより編集委員会（第1回）
26	（仮称）よしみ菊友の会設立総会
30	平成20年度都幾川・市野川水系改修促進期成同盟会通常総会
30	（仮称）新市野川橋建設促進協議会第10回総会
7/1	吉見総合運動公園パークゴルフ場「始球式」
6	第1回グラウンド・ゴルフ協会大会
7	議会だより編集委員会（第2回）
9	秋田県にかほ市議会 教育民生常任委員会「フレサよしみ」視察研修来町
11	荒川上流改修促進期成同盟会総会
14	議会だより編集委員会（第3回）
20	湖畔団地 夏祭り
24	荒川上流改修促進期成同盟会「国への要望活動」
26	ひばりヶ丘団地 夏祭り
28	平成20年度全国高等学校総合体育大会「彩夏到来 08 埼玉総体」総合開会式

月 日	件 名
7/29	北小学校屋内運動場増改築工事「安全祈願祭」
8/1	教育福祉常任委員会「閉会中の所管事務調査」
2	第14回吉見町総合防災訓練
2	南吉見団地自治会 夏祭り
2	吉見町ホテルを愛する会「ホテル観賞会」
5	大里比企広域農道整備事業推進協議会「第37回通常総会」
7	総務建設常任委員会「閉会中の所管事務調査」
7・8	比企郡町村議会議長会視察研修
9	第25回埼玉県消防操法大会出場選手壮行会
10	「道の駅いちごの里よしみ 第4回盆踊り大会」
11	平成20年度主要地方道鴻巣川島線整備促進期成同盟会総会
12	比企広域市町村圏組合議会組合市町村選出議員代表者会議
22	比企広域市町村圏組合議会定例会
23	第25回埼玉県消防操法大会
23	第25回埼玉県消防操法大会報告会
26	議会運営委員会

## 埼玉県町村議会議員研修会

10月17日（金）、熊谷文化創造館「さくらめいと」で、平成20年度埼玉県町村議会議員研修会が行われました。

研修会では、講師に政策研究大学院大学教授の飯尾 潤氏をお迎えし、「激動の日本政治と地方自治の課題」について研修をいたしました。



## 編集後記

今年の夏は、突発的な集中豪雨が各地で発生しました。雷や突風を伴う場合も有り多くの被害が発生、吉見町においても落雷による被害が数多く発生いたしました。局地的な豪雨の続発は地球温暖化が要因とされております。「備えあれば憂いなし」と申します。日頃から災害への備えを心がけたいものです。これからも読まれ、親しまれ、役立つ「議会だより」の編集に取り組んでまいります。町民の皆様様の意義あるご意見、ご提案を、お待ちしております。  
※吉見町議会では、政務調査費は支給されておられません。

## 議会だより編集委員会

委員長 小柳 幸一郎  
副委員長 柳谷 泉  
委員 小宮 榮  
委員 内野 正美  
委員 荻野 勇  
委員 尾崎 豊